

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【公開番号】特開2002-251823(P2002-251823A)
 【公開日】平成14年9月6日(2002.9.6)
 【出願番号】特願2001-52115(P2001-52115)
 【国際特許分類】

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

G 1 1 B 33/08 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 20/10 3 1 1

G 1 1 B 20/10 D

G 1 1 B 33/08 E

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月21日(2008.2.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】情報記録再生装置

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 音声信号を入力する処理回路と、
 前記音声信号を記録する回転型記録媒体と、
 前記音声信号を前記回転型記録媒体に記録させる記録ヘッドとを備える情報記録再生装置において、

前記処理回路は、前記記録ヘッドが前記回転型記録媒体の半径方向に移動するシーク動作を行うときに、所定期間だけ音声信号の入力を遮断することを特徴とする情報記録再生装置。

【請求項 2】 前記処理回路は、前記遮断前に入力された第 1 の音声信号又は / 及び前記遮断後に入力された第 2 の音声信号に基づいて、第 3 の音声信号を生成することを特徴とする請求項 1 に記載の情報記録再生装置。

【請求項 3】 前記シーク動作における前記記録ヘッドのシーク距離の情報に対応した、前記音声信号の入力を遮断する期間の情報を記憶するメモリを備える請求項 1 に記載の情報記録再生装置。

【請求項 4】 前記シーク動作における前記記録ヘッドのシーク音レベルの情報に対応した、前記音声信号の入力を遮断する期間の情報を記憶するメモリを備える請求項 1 に記載の情報記録再生装置。

【請求項 5】 音声信号を入力する処理回路と、
 前記音声信号を記録する回転型記録媒体と、
 前記音声信号を前記回転型記録媒体に記録させる記録ヘッドとを備える情報記録再生装置において、

前記処理回路は、前記記録ヘッドが行うシーク動作に対応するシーク音信号を、シーク

期間において入力された前記音声信号から除去することを特徴とする情報記録再生装置。

【請求項 6】 前記シーク動作に対応するシーク音信号を示す情報を記憶するメモリを備える請求項 5 に記載の情報記録再生装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 6】

【課題を解決するための手段】

本発明は、音声信号を入力する処理回路と、前記音声信号を記録する回転型記録媒体と、前記音声信号を前記回転型記録媒体に記録させる記録ヘッドとを備える情報記録再生装置において、前記処理回路は、前記記録ヘッドが前記回転型記録媒体の半径方向に移動するシーク動作を行うときに、所定期間だけ音声信号の入力を遮断するものである。